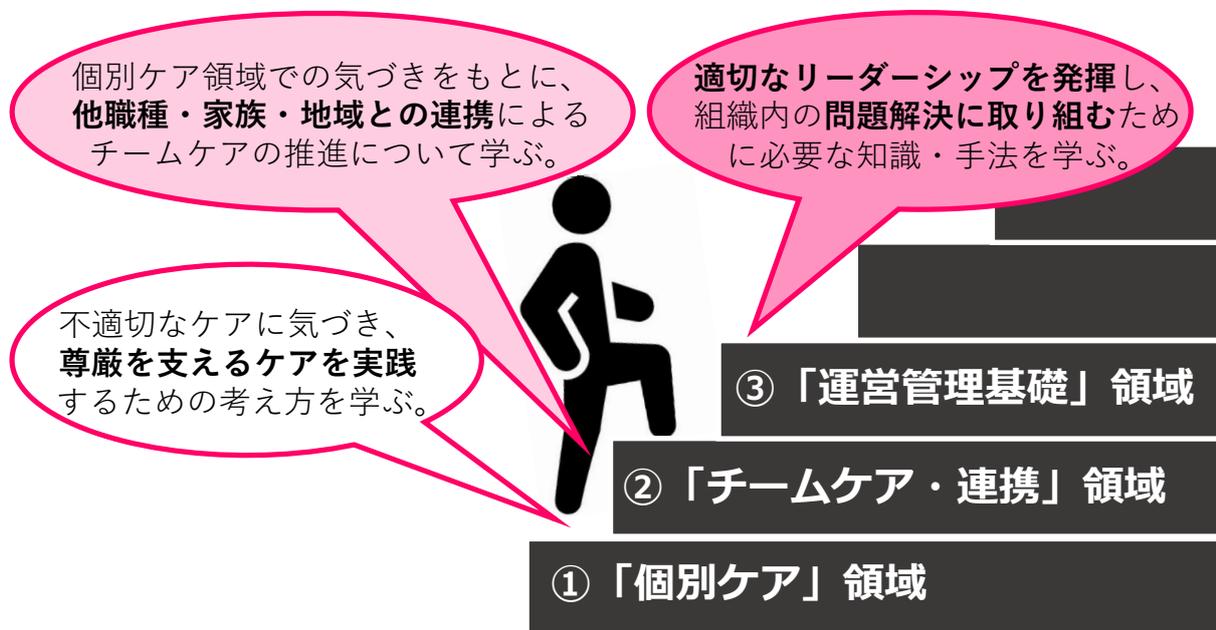


## 介護福祉士ファーストステップ研修 開催要項

### 1. 開催目的

介護福祉士は、「その担当する者が個人の尊厳を保持し、自立した日常生活を営むことができるよう、その者の立場に立って、誠実にその業務を行わなければならない（社会福祉士及び介護福祉士法第44条の2）」とされています。

尊厳を支えるケアとは何か、自立した日常生活とはどのようなものか、その実現のためにできること、しなければならないことは何か。基本となる考え方を理解し、必要な知識・技術・価値を身につけるとともに、これらに裏付けられたリーダーシップを発揮し、また新人職員を豊かに育成することのできる人材を養成することを目的として、本研修を開催します。



※科目は、ケアの実践とリーダーとしての視点や技術を習得することから、「個別ケア領域」「チームケア・連携領域」「チームの運営基礎管理領域」の3つの領域で構成しています。

※本研修講師は、近畿老人福祉施設協議会ファーストステップ研修講師養成研修修了者が担当します。

これまでの受講者からは、「本研修をきっかけに**介護に対する意識やモチベーションが上がった**」といった声や、「他施設の受講者と情報を交換するためのネットワークが構築できた」といった声が多数届いています。また、受講を推薦した施設長や管理者からは、「受講者の利用者への接し方や話し方、**介護に対する姿勢や仕事に対する向き合い方が変わった**」との報告があり、本研修が早期離職の防止や人材の定着にもつながっていることがうかがえます。

## 2. 研修日程

令和5年9月～令和6年8月（全13日間）

※詳細は「10. 研修科目・日程」項目を参照。

## 3. 受講費

令和5年度（前期）： 会員／24,000円 会員外／30,000円

令和6年度（後期）： 会員／28,000円 会員外／35,000円

（前・後期合計： 会員／52,000円 会員外／65,000円）

※なお、領域ごとの受講を希望する場合は別に定める額。

## 4. 定員

24名 ※先着順とし、定員に達し次第、受付終了します。

## 5. 受講資格

下記の①～③の全ての要件に該当する介護職員

①介護福祉士の資格を有する者

②2年以上の高齢者介護業務の経験があること

③小グループリーダーやサブリーダーなど、他の職員の指導や助言を行う立場である、または就任予定であり、本研修の受講について所属長の推薦が得られる者

## 6. 受講会場

奈良県社会福祉総合センター 5階 研修室B（橿原市大久保町 320-11）

（近鉄橿原線・畝傍御陵前（うねびごりょうまえ）駅 東出口下車 北へ徒歩3分）

※原則、全日程集合開催としますが、今後の状況により集合開催が難しいと判断した場合は、Zoomオンライン開催に切り替わる可能性があります。その場合は、各科目の開催日程2週間前を目安に受講生にお知らせします。オンライン受講時は1人1台のパソコンが必要です。

## 7. 申込締切

令和5年8月7日（月）

## 8. 申込方法

○別紙申込書に必要事項を記入の上、下記事務局へメールまたは郵送にてお申し込みください。

○定員になり次第、受付を終了します。受付終了の連絡は本会ホームページで報告します。

○締切後、所属長宛に決定通知・受講費請求書を、受講者宛に事前課題等をご案内します。

## 9. カリキュラムの概要

本研修は、集合研修、自己学習・自職場課題で構成しています。受講者にその科目に関する自職場課題について発表いただき、その後講義と演習を行います。

※受講者は、全領域の受講を原則とします。ただし、各領域単位での受講を希望する場合は、受講申込書にその旨を記載のうえ、申込ください。協議のうえ参加可否を連絡します。

※やむを得ない場合のみ、大阪府（集合）、京都市（オンライン）で実施する同研修の該当科目を受講することで読み替えが可能です。

## 10. 研修科目・日程

日程		科目	講師
<b>個別ケア領域（第1領域）</b>			
1日目	9/6（水）	<b>「高齢者の尊厳と介護倫理」</b> 利用者の尊厳保持の実践的実現、介護職としての普遍的価値及び倫理を習得する。	特別養護老人ホーム ゆあほうむ榛原 副施設長 木島 義知 氏
2日目	9/7（木）		
3日目	10/19（木）	<b>「行動への気づきと対応」</b> 利用者の行動を統合的に理解し、望ましいケアへの対応を習得する。	老人総合福祉施設 あくなみ苑 施設長 田中 将史 氏
4日目	10/20（金）		
5日目	12/12（火）	<b>「コミュニケーションの方法と応用」</b> 理論と技法を習得し、適切なコミュニケーション方法を習得する。	養護老人ホーム 聖ヨゼフ・ホーム 施設長 福井 修平 氏
<b>チームケア・連携領域（第2領域）</b>			
6日目	12/13（水）	<b>「観察・記録の的確性」</b> 介護課程に基づいた適正な記録とチームケアの実践を習得する。	特別養護老人ホーム 国見苑 施設長 山本 茂雄 氏
7日目	5/17（金）	<b>「職場間連携の実践的展開」</b> 介護職としての役割・視点に基づき、他職種と連携したチームケア実践を習得する。	老人総合福祉施設 あくなみ苑 施設長 田中 将史 氏
8日目	6/13（木）	<b>「家族や地域支援力活用と強化」</b> 家族への適切な対応、利用者の友人・ボランティアの意義を理解し、専門技術を活用したアプローチを習得する。	祥水園テ・イ・ビ・センター連 センター長 北野 耕一 氏
<b>チームの運営基礎管理領域（第3領域）</b>			
9日目	6/14（金）	<b>「セーフティマネジメント」</b> 利用者の生活を支えるためのセーフティマネジメントのシステムを習得する。	デイサービスセンター ゆあほうむ榛原 センター長 松田 慶 氏
10日目	7/25（木）	<b>「介護職員の健康・ストレス管理」</b> 基本的な人事・労務管理を理解し、心身の健康管理の在り方や対応を習得する。	特別養護老人ホーム延寿 主任生活相談員 小河 良 氏
11日目	7/26（金）	<b>「中堅職員としてのリーダーシップ」</b> リーダーシップ理論と実践を学び、役割と責任を習得する。	
12日目	8/29（木）	<b>「問題解決のための思考法」</b> 問題解決のための技法を学び、業務改善の企画提案の実践を習得する。	社会福祉法人 カトリック 聖ヨゼフ・ホーム 総合施設長 平岡 毅 氏
13日目	8/30（金）	<b>「自職場課題分析」</b> 自職場のサービス、組織、マネジメント課題を把握し、分析する。	

## 11. 基本タイムスケジュール ※演習の都合で多少前後する可能性があります。

受 付	9 : 30 ~ 9 : 45 (15分)
1 ~ 3時限	9 : 45 ~ 12 : 15 (45分 / 1時限、時限ごと休憩あり)
昼食・休憩	12 : 15 ~ 13 : 15 (60分)
4 ~ 8時限	13 : 15 ~ 17 : 30 (45分 / 1時限、時限ごと休憩あり)

## 12. 自己学習課題・自職場課題について

研修前課題については、下記のような課題となりますが、詳細は改めてお知らせします。

研修中および研修事後課題については、研修期間中に説明します。

### <研修前課題について>

#### ○研修前課題：「高齢者介護における尊厳と倫理」（2時限×4日）

事前に「尊厳」と「倫理」に関する資料を配布しますので、予習をしてください。

#### ○自職場課題①：「自職場における介護の課題を探る」（2時限×4日）

高齢者の尊厳を損なっている介護、介護職の職業倫理に反する行為などについて、自職場において3日程度をかけてよく観察して、課題を発見しレポートにまとめてください。

## 13. 各科目及び全体の修了課題について

本研修は、各科目および最終的な目標達成を確認して、修了証を交付します。その確認のために、科目ごとの最後の研修時間を使って、達成度の確認を行います。また、全体の成果の確認を行う修了課題として「研修の成果を生かし、自職場における課題と解決方法を提案する」ことをテーマとしたレポートを作成することとしています。

## 14. 修了証の交付について

本研修の13日間の全てを受講され、修了課題を終えられた受講者に介護福祉士ファーストステップ研修修了証を交付します。

なお、領域単位での受講を認められた参加者は、受講領域のみの修了証を交付します。

15. 主 催 奈良県老人福祉施設協議会

16. 後 援（予定） 一般社団法人和歌山県老人福祉施設協議会

17. 申込・お問合せ 〒634-0061 橿原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉協議会内  
奈良県老人福祉施設協議会事務局（担当：坂本・水本）  
TEL：0744-29-0100 FAX：0744-29-0108  
メール shisetsu@nara-shakyo.jp